

平成 28 年 11 月 30 日

各 位

会 社 名	株式会社 梅 の 花
代 表 者 名	代表取締役会長兼社長 梅 野 重 俊
(コード番号	7 6 0 4 東証第二部)
問 合 せ 先	取締役管理本部長兼経理部長 上 村 正 幸
(T E L	0 9 4 2 - 3 8 - 3 4 4 0)

株式会社フジオフードシステムとの資本業務提携に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 11 月 30 日開催の取締役会において、株式会社フジオフードシステム（以下「フジオフードシステム」といいます。）との間で資本業務提携（以下「本提携」といいます。）を実施することを決議し、フジオフードシステムとの間で資本業務提携に関する覚書を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の理由

当社グループは食と文化の融合をテーマに、外食事業として、くつろぎと安らぎを提供する料理店「湯葉と豆腐の店 梅の花」の店舗展開を行い、テイクアウト事業として、巻き寿司・いなり等の販売店「古市庵」及び和総菜・お弁当の販売店「梅の花」の店舗展開を行っております。

当社の特徴として当社グループ内店舗への主な食材は当社が保有するセントラルキッチンからの製品を供給しており、今後、新設される京都工場を含め、セントラルキッチンを活用した外販事業も強化したいと模索しておりました。

一方、フジオフードシステムは創業以来「大衆というカテゴリーで日本一の外食企業になる」という確固たる目標のもと、「まいどおおきに食堂」「串家物語」「つるまる」「手作り居酒屋 かっぼうぎ」を中心に、平成27年11月に発行済株式総数の35%を取得した「株式会社博多ふくいち」の主力商品である「辛子明太子」販売及び平成28年3月に発行済株式総数の100%を取得した「株式会社はらドーナッツ」の「ドーナッツ」販売を含めた飲食事業等に幅広く取り組んでおります。

当社グループとフジオフードシステムグループには、現在取引関係はありませんが、両社の外食サービス等において相互に補完し合い、協力関係を構築、強化していくことが両社の企業価値の向上に資すると判断し、業務提携に至りました。また、今後の業務提携を確実に推進し、協力体制を盤石にしていくためには相互に資本参加をすることが望ましいと判断し、資本関係を構築することといたしました。

2. 資本業務提携の内容等

フジオフードシステムとの本提携の詳細については、今後、両社で検討を重ねる予定ですが、下記の内容を想定しております。当社グループとフジオフードシステムグループのパートナー関係を強化

することで、当社グループの企業価値の向上を図ってまいります。

(1) 業務提携の内容

- ① 食材の共同購入、両社物流網の相互活用
 - ・食材の共同購入により、両社の仕入れ調達力の強化を図る。
 - ・店舗網が希薄なエリアにおける、店舗配送網の相乗りにより、両社の物流コスト低減を図る。
- ② 材料、備品等の共同購入
 - ・材料、備品消耗品等について情報交換し、共同購入をすすめる。
- ③ セントラルキッチン相互活用
 - ・フジオフードシステムグループの商品を、当社のセントラルキッチンで製造することにより、製造効率の向上及びメニューラインナップの多様化が図られる。
 - ・当社のセントラルキッチンで製造されている既存商品をフジオフードシステムグループに供給することにより、当社グループの外販事業の強化が見込まれる。
- ④ アジアを中心とした海外展開の協業
 - ・具体的内容は未定。

(2) 資本提携の内容

当社は、フジオフードシステムの普通株式350,000株（発行済株式総数の3.56%）を、フジオフードシステムは、当社の普通株式370,000株（発行済株式総数の4.94%）を、平成28年12月1日以降12月末日迄に既存株主から取得する予定です。

一株あたりの価額決定の考え方については、公表日前日平成28年11月29日（火）の株価という特定の一時点を基準とするよりも、一定期間の平均株価という平準化された値を採用する方が、一時的な株価変動の影響を排除することができ、合理的であると考えられるため、本件公表前である平成28年11月24日（木）から平成28年11月29日（火）の一週間平均値（終値単純平均）（以下「平均株価」という。）といたします。但し、公表日当日平成28年11月30日（水）終値が平均株価の上下3%（小数点以下切り捨て、以下同じ）の範囲を超える場合は、平均株価に103%を乗じた価額又は平均株価に97%を乗じた価額といたします。

3. 資本業務提携の相手先の概要

（平成28年9月末現在）

(1) 名 称	株式会社フジオフードシステム	
(2) 所 在 地	大阪市北区菅原町2番16号 FUJIO BLDG	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 藤尾 政弘	
(4) 事 業 内 容	飲食店の経営、フランチャイズチェーン本部の経営	
(5) 資 本 金	1,504百万円	
(6) 設 立 年 月 日	平成11年11月11日	
(7) 大株主及び持株比率 (平成28年6月末現在)	有限会社エフエム商業計画	15.86%
	サッポロビール株式会社	11.84%
	藤尾政弘	6.38%
	フジオ取組先持株会	3.93%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	3.71%
(8) 上 場 会 社 と 当該会社との関係	資 本 関 係	該当事項はございません。
	人 的 関 係	該当事項はございません。

	取引関係	該当事項はございません。
	関連当事者への 該当状況	該当事項はございません。

(9) 最近3年間の経営成績及び連結経営成績及び連結財政状態

決算期	平成25年12月期	平成26年12月期	平成27年12月期
連結純資産	4,876百万円	6,117百万円	6,890百万円
連結総資産	15,820百万円	18,012百万円	20,054百万円
1株当たり連結純資産	498.42円	622.35円	698.87円
連結売上高	26,838百万円	30,486百万円	33,324百万円
連結営業利益	2,129百万円	2,716百万円	2,363百万円
連結経常利益	2,082百万円	2,669百万円	2,273百万円
連結当期純利益	1,056百万円	1,405百万円	1,079百万円
1株当たり連結当期純利益	110.53円	144.09円	110.16円
1株当たり配当金	5,000円	30円	30円

(注) フジオフードシステムは、平成26年4月1日付けで普通株式1株につき普通株式200株の割合で株式分割を行っておりますが、当該株式分割が平成25年12月期の期首に行われたと仮定して1株当たり連結純資産額、1株当たり連結当期純利益を算定しております。

4. 日程

- (1) 資本業務提携に関する覚書締結日 平成28年11月30日
- (2) 株式取得開始日 平成28年12月1日
- (3) 業務提携開始日 平成28年11月30日

5. 今後の見通し

本提携は、今後の当社の企業価値の向上に資すると考えておりますが、今期の業績への影響につきましては確定しておりません。今後開示すべき事象が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

(参考) 当期連結業績予想(平成28年11月14日公表分)及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (平成29年9月期)	32,309百万円	391百万円	188百万円	17百万円
前期連結実績 (平成28年9月期)	29,398百万円	161百万円	60百万円	96百万円